



Red Hat build of OpenJDK 17

Eclipse Temurin のスタートガイド

法律上の通知

Copyright © 2024 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

Eclipse Temurin スタートガイドでは、この製品の概要および、ソフトウェアのインストールや使用の開始方法を説明します。

目次

はじめに	3
RED HAT BUILD OF OPENJDK ドキュメントへのフィードバック	4
多様性を受け入れるオープンソースの強化	5
第1章 RED HAT BUILD OF OPENJDK のサポートポリシー	6
第2章 ECLIPSE TEMURIN の概要	7
第3章 ECLIPSE TEMURIN ディストリビューションのダウンロード	8
第4章 ディストリビューションの選択	9

はじめに

Open Java Development Kit (Red Hat build of OpenJDK)は、Java Platform Standard Edition (Java SE)のオープンソース実装です。Eclipse Temurin は、Red Hat build of OpenJDK 8u、Red Hat build of OpenJDK 11u、および Red Hat build of OpenJDK 17u の 3 つの LTS バージョンで利用できます。

Eclipse Temurin 用のパッケージは、Microsoft Windows および Red Hat Enterprise Linux および Ubuntu を含む複数の Linux x86 オペレーティングシステムで利用できます。

RED HAT BUILD OF OPENJDK ドキュメントへのフィードバック

エラーを報告したり、ドキュメントを改善したりするには、Red Hat Jira アカウントにログインし、課題を送信してください。Red Hat Jira アカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成するように求められます。

手順

1. 次のリンクをクリックして [チケットを作成します](#)。
2. **Summary** に課題の簡単な説明を入力します。
3. **Description** に課題や機能拡張の詳細な説明を入力します。問題があるドキュメントのセクションへの URL を含めてください。
4. **Submit** をクリックすると、課題が作成され、適切なドキュメントチームに転送されます。

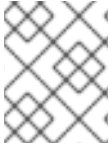
多様性を受け入れるオープンソースの強化

Red Hat では、コード、ドキュメント、Web プロパティにおける配慮に欠ける用語の置き換えに取り組んでいます。まずは、マスター (master)、スレーブ (slave)、ブラックリスト (blacklist)、ホワイトリスト (whitelist) の 4 つの用語の置き換えから始めます。この取り組みは膨大な作業を要するため、今後の複数のリリースで段階的に用語の置き換えを実施して参ります。詳細は、[Red Hat CTO である Chris Wright のメッセージ](#) をご覧ください。

第1章 RED HAT BUILD OF OPENJDK のサポートポリシー

Red Hat は、Red Hat build of OpenJDK の一部のメジャーバージョンを製品でサポートします。一貫性を保つために、これらのバージョンは長期サポート (LTS) として指定されている Oracle JDK バージョンと同様のままとなります。

Red Hat build of OpenJDK のメジャーバージョンは、最初に導入された時点から少なくとも 6 年間サポートされます。詳細は、[OpenJDK のライフサイクルおよびサポートポリシー](#) を参照してください。



注記

RHEL 6 のライフサイクルは 2020 年 11 月に終了します。このため、Red Hat build of OpenJDK はサポート対象設定として RHEL 6 をサポートしません。

第2章 ECLIPSE TEMURIN の概要

Eclipse Temurin は、Eclipse Temurin Working Group からの Java Platform Standard Edition (Java SE) の無料かつオープンソースの実装です。Eclipse Temurin は、アップストリームの Red Hat build of OpenJDK 8u、Red Hat build of OpenJDK 11u、および Red Hat build of OpenJDK 17u プロジェクトをベースとしており、バージョン 11 以降の Shenandoah Garbage Collector が含まれています。

Eclipse Temurin は、Red Hat build of OpenJDK のアップストリームディストリビューションの構造とは異なります。Eclipse Temurin は、Red Hat build of OpenJDK と次のような機能を共有します。

- **マルチプラットフォーム:** Red Hat は、Microsoft Windows、RHEL、および macOS で Eclipse Temurin をサポートしているため、デスクトップ、データセンター、ハイブリッドクラウドなどの多数の環境で単一の Java プラットフォームを標準化できます。
- **頻繁なリリース:** Eclipse Temurin は、Red Hat build of OpenJDK 8、Red Hat build of OpenJDK 11、および Red Hat build of OpenJDK 17 ディストリビューションに対する JRE および JDK の四半期更新を提供します。これらの更新は、RPM、MSI、アーカイブファイル、およびコンテナとして利用できます。
- **長期サポート (LTS):** Red Hat は、最近リリースされた Eclipse Temurin 8、Eclipse Temurin 11、および Eclipse Temurin 17 をサポートします。サポートライフサイクルの詳細は、[Red Hat build of OpenJDK のライフサイクル および サポートポリシー](#) を参照してください。

第3章 ECLIPSE TEMURIN ディストリビューションのダウンロード

Eclipse Adoptium の Web サイトなど、多くのソースから Eclipse Temurin ディストリビューションをダウンロードできます。

Eclipse Adoptium メイン Web ページと Eclipse Temurin Web ページの両方には、異なる Eclipse Temurin ディストリビューションのダウンロードボタンが複数含まれます。

手順

1. Eclipse Temurin ディストリビューションをダウンロードするには、以下のいずれかのオプションを選択します。
 - a. [Adoptium ホームページ](#) または [Eclipse Temurin プロジェクトページ](#) から以下のボタンのいずれかをクリックします。
 - **最新の LTS リリース** ボタン。使用しているプラットフォーム用に Red Hat build of OpenJDK 17 を事前に選択し、その選択のダウンロードをすぐに開始します。
 - **その他のプラットフォームとバージョン** ボタン: 全プラットフォームおよびバージョンのオプションの選択肢に移動でき、アーカイブ、JRE アーカイブ、インストーラーなどのさまざまな形式からニーズに最も適したディストリビューションを選択できます。
 - **アーカイブ** ボタン: 最新のリリース、以前のリリース、および夜間ビルドのベータリリースの選択肢に移動できます。Eclipse Adoptium は、開発の目的でのみ古いリリースおよびベータリリースを提供します。ベータリリースには、Red Hat build of OpenJDK に配信される最新の変更が含まれています。これは、開発モードで修正を検証する際に便利です。ベータリリースは実稼働環境に対応しているとみなされておらず、Red Hat で直接サポートされていません。
 - b. Eclipse Adoptium API を使用します。 [Swagger UI v3 のドキュメント Eclipse Temurin](#) を参照してください。
 - c. Eclipse Temurin Docker Hub Official Images から、 [eclipse-temurin ドキュメント \(docker hub\)](#) を参照してください。
 - d. [Adoptium™ Marketplace Web ページ](#) に移動します。この Web ページには、Red Hat build of OpenJDK および Eclipse Temurin ディストリビューションなどのさまざまなディストリビューションが一覧表示されます。さらに、 [Eclipse Adoptium Marketplace API v1](#) にリクエストを送信して、これらのディストリビューションを提供することもできます。
 - e. [Packages.adoptium.net](#) については、 [Eclipse Temurin Linux \(RPM/DEB\) Installer Packages \(Eclipse Adoptium\)](#) で説明されている関連手順を参照してください。

関連情報

- [Adoptium ホーム Web ページ \(Adoptium\)](#)
- [Eclipse Temurin \(Adoptium\)](#)

第4章 ディストリビューションの選択

Eclipse Temurin は、Red Hat build of OpenJDK のディストリビューションを複数作成します。Red Hat は、これらのディストリビューションのサブセットをサポートしています。

Red Hat build of OpenJDK のすべての Eclipse Temurin ディストリビューションには、JDK Flight Recorder (JFR)機能が含まれています。この機能は、JDK Mission Control (JMC) などの他のアプリケーションが使用できる診断およびプロファイリングデータを生成します。

ニーズに適したディストリビューションを選択するには、[OpenJDK のライフサイクルおよびサポートポリシー](#) を参照してください。

関連情報

- [Temurin™ Supported Platforms \(Adoptium\)](#)
- [Eclipse Mission Control \(Adoptium\)](#)
- [JDK Flight Recorder Red Hat build of OpenJDK の概要](#)

改訂日時: 2024-05-04